

32 ('07 東北大)

【難易度】…標準

自然数 n に対し、方程式

$$\frac{1}{x^n} - \log x - \frac{1}{e} = 0$$

を考える。ただし、対数は自然対数であり、 e はその底とする。

- (1) 上の方程式は $x \geq 1$ にただ一つの解をもつことを示せ。
 (2) (1) の解を x_n とする。このとき、 $\lim_{n \rightarrow \infty} x_n = 1$ を示せ。

【テーマ】: 実数解の極限值

方針

(1) は、単調性と中間値の定理を用います。(2) は、(1) の結果から x_n を n を含んだ式で評価します。

解答

(1) 【証明】

$$f(x) = \frac{1}{x^n} - \log x - \frac{1}{e} \text{ とおくと,}$$

$$\begin{aligned} f'(x) &= -n \cdot x^{-n-1} - \frac{1}{x} \\ &= \frac{-n - x^n}{x^{n+1}} < 0 \quad (\because x \geq 1, n \text{ は自然数}) \end{aligned}$$

よって、 $f(x)$ のグラフは単調減少である。

$$f(1) = 1 - \frac{1}{e} > 0, \quad \lim_{x \rightarrow \infty} f(x) = -\infty$$

であり、 $f(x)$ は $x \geq 1$ で連続な関数であるから、中間値の定理より $f(x) = 0$ を満たす実数 x がただ 1 つ存在する。以上より、示された。 (証明終)

(2) 【証明】

$$f\left(e^{\frac{1}{n}}\right) = \frac{1}{e} - \frac{1}{n} - \frac{1}{e} = -\frac{1}{n} < 0$$

となるので、(1) から、

$$1 < x_n < e^{\frac{1}{n}}$$

である。 $\lim_{n \rightarrow \infty} e^{\frac{1}{n}} = 1$ より、はさみうちの原理から、

$$\lim_{n \rightarrow \infty} x_n = 1$$

である。ゆえに、示された。 (証明終)

解説

与えられた方程式を直接解くことはできないので、左辺を $f(x)$ とおいて、実数解の個数をグラフを用いて考えます。ただ 1 つの実数解をもつことを示したいので、単調性と中間値の定理を利用します。(1) の解は具体的に求められないため、不等式を用いて解のとり得る値の範囲を求めます。後は、はさみうちの原理を利用すれば極限值が求められます。